



世界トップギャラリーが注目するジャパンアーティスト

国際画廊連盟選考 『金獅子大賞』

彫刻家グランプリ 長岡和慶 Wakei Nagaoka

“石都岡崎を代表する作家、世界で大活躍”

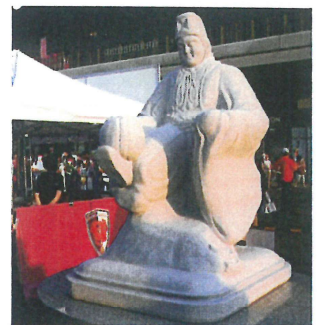
石仏制作者として初の「大仏師」の称号を授与された、石の都愛知岡崎市にアトリエがある巨匠。各地の著名な社寺他に写実の石像を制作。「法道仙人石像」は老風貌と温かな人格と気品の表現に成功、観音寺開創1300年記念像となる。サンガスタジアム京セラの「蹴鞠の像」は瞬間のムーブマンをとらえ、「お月さんの古路・童子像」は伝説的童話の難しさを表現、「創作・わらべ観音座像」もノミの痕跡をあ

えて残した苦心さがみられ全作優秀である。文／長谷川 栄

ながおかわけい ● 1955年北海道滝川市生まれ。日本石仏協会理事、総本山三井寺と三千院門跡より「大仏師」の称号を授与。石仏では日本国内外初。収蔵建立地は大英博物館・ライプチヒ民族博物館・ハワイ浄土宗別院・レオナルド・ダヴィンチ国立中学校・東大寺・比叡山延暦寺・三井寺・泉涌寺・永平寺・永観堂他、ルーヴル分館アートポスター収蔵作家、イタリア(グッピオ市)「日本芸術・選抜美術賞展」で金賞受賞。塩屋崎灯台下に美空ひばり像建立、谷川俊太郎初めての詩碑を三ヶ根山頂に建立。著書「長岡兄弟仏像彫刻写真集」「石仏を彫る」(日本図書館協会選定図書)「長岡和慶の世界」共著「わらべの小怪談編ガイドブック」



「法道仙人石像」 H197cm×W60.6cm×D39.4cm 京都府・観音寺 開創1300年記念建立



「蹴鞠の石像」
H145.7cm×W80.8cm×D110.7cm
京都府・サンガスタジアム京セラ
(府立京都スタジアム)



「お月さんの古路・童子像」
H50cm×W33.3cm×D27.3cm
京都府・嵐山の西光院



「創作・わらべ観音」
H46.4cm×W28.3cm×D16.7cm
愛知県・霊峰三ヶ根観音太山寺